下郷中だより

◇下郷中学校教育目標◇
「知性」「品格「健康」
〇教育目標達成の合言葉
「笑顔・あいさつ・思いやり・清掃」
No.　７　令和４年　１０月２６日（水）
文責　　下郷中学校長　我妻雄比古

「下中祭」

〇テーマ　「Best　Performance　～光溢れる下中祭～」
〇テーマソング　「アゲイン」WANIMA

１０月２２日に「下中祭」を開催しました。今年度のテーマはBest　Performance～光溢れる下中祭～でした。全校生が同じ目標に向かって力を合わせることで、集団への所属感や連帯感を深めることができました。そしてこれからも、諸行事等に取り組んでいく際に大事にしてもらいたいことがあります。まず、リーダーの存在です。生徒会の役員や学級委員、部長などの役目を担って、皆で気持ちを合わせ前に進んでいけるように声をかけてくれたり、うまくいかなかった時に知恵を絞り、考えてくれたりする人がいます。しかし、リーダーの人達が頑張るだけではうまくいきません。集団として何かを成功させるためには、このリーダーに協力し、リーダーを支える仲間が必要です。この人達は「フォロワー」と呼ばれリーダーに協力し支えていく働きを「フォロワーシップ」と呼んでいます。そのフォロワーの働きが、リーダーの力をより発揮させ集団として一層まとまっていくためのカギを握っています。２学期は実りの学期とも言われます。下中祭で培った経験を糧とし、今後もリーダーとフォロワーのすばらしい連係プレーが学校中でみられることに期待しています。感動と笑顔の下中祭となりました。保護者の皆様には、観覧の制限や、感染予防の対策にご理解いただきありがとうございました。

11月の行事予定

1		11	数学検定	21	三者面談
2	ブリヒル研修２年	12		22	
3	文化の日	13		23	勤労感謝の日
4	ブリヒル研修１年	14		24	町連P協議会
5	町文化祭	15		25	
6		16	歯科指導（１・３年）２学期末テスト１日目	26	
7		17	２学期末テスト２日目	27	
8	高校説明会	18		28	
9	高校入試説明会（３年保護者）	19		29	
10	PTA役員会 歯科指導（2年）	20	ふくしま駅伝	30	

※　新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更になることがあります。

裏面もご覧ください

学校での活動の様子を随時ホームページでお知らせしています。是非ご覧下さい。
下郷町教育ポータルから検索　https://shimogo.fcs.ed.jp/下郷中学校

「赤い羽根共同募金」

生徒会本部役員が全校生に呼びかけた「赤い羽根共同募金」により１３,８２５円の募金が集まりました。生徒会長の弓田優来さんが代表で町社会福祉協議会へお渡ししました。各支援等で役立てていただければ幸いです。　ご協力ありがとうございました。

募　　金

１３,８２５円

「読書の秋！本の魅力」

読書の秋と言われますが、朝の読書や休み時間の様子を見ても、それぞれの学級で読書をしている人が少なからずいますし、図書室にも多くの人が訪れています。多くの人をひきつける「本の魅力」とは何なのでしょうか？この、本の魅力について考えてみたいと思います。

まず、ひとつ目は「新しい世界との出会い」です。本は、自分の知らない様々なことを登場人物や出来事を通して教えてくれます。本を読み進めることで知らず知らずのうちに、読み手から登場人物の誰かになりかわって、出来事を体験しながら学んでいるように思います。

また、多様な物について、細かな部分から分かりやすく説明されている図鑑などは、物の名前だけではなく、仕組みにも触れています。興味を持って読み重ねるとかなりの物知りになります。その意味では、読書は、もっと知りたい、もっと読みたいという気持ちを呼び起こしてくれる「新しい世界への扉」とも言えるかもしれません。

二つ目は、「自分の世界をつくれること」です。物語などの場合、自分が登場人物の誰かになったかのように、本の世界に引きずり込まれていることがあります。これは、文字で描かれているお話を、皆さん自身の想像力によって、絵、写真、動画として描き直して。頭の中で、風景や音、匂い、手触りなどを細かく感じ取っているのだと思います。テレビやゲームでは、映像や音など沢山の情報が私たちの頭の中に入ってきます。だから、あえて想像力を働かせる必要はありません。しかし、物語などでは、入ってくる情報が限られるため、頭の中の感性が目まぐるしく働き、「自分なりに感じた本の世界」をつくり始めるのではないでしょうか。私は、これこそが読書の一番大きな魅力ではないかと思っています。

ほかにも、深い感動を覚えたり、自分自身を見つめなおすきっかけになったりする魅力が本にはあります。読書の秋に素敵な本と出会い、皆さんなりの感じ方で、「本の魅力」を味わってほしいと思います。

～２年生ビブリオバトルより～

自分の気に入った本の魅力を紹介し、それを聴いた者が、自分が読みたくなった本に投票する書評合戦。